

チェルノブイリ通信

2004年3月18日

No. 59

発行 チェルノブイリ支援運動・九州 事務局

連絡先 福岡県遠賀郡水巻町下二西3-7-16(株)ウインドファーム内
TEL・FAX 093-203-5282

E-mail jimur@cher9.to

URL <http://www.cher9.to/>

郵便振込口座 01770-1-65328 チェルノブイリ支援運動・九州



ベラルーシの冬。少年たちのサッカーボールはホッケーのパックに変わり、シューズはスケート靴になる。
真白な息を吐きながら、走り、滑り、転ぶ。

*雪だるま2号キャンペーン
この一年の歩み

*ベラルーシの歴史について
案内人 山口英文 (運営委員)

*広島で医療研修に励む
アリーナ医師のこと

*タイでの研修を通して感じた
チェルノブイリ支援のこれから
寺嶋 悠 (運営委員)

*チェルノブイリ・チャリティーカット
ヘアサロン・スネガビークのご案内

*チェルノブイリに行ったつもり
学習会のご案内

*工房「のぞみ21の危機」
ナターシャさんの手紙から

10月 スヴェトラーナ・アレクシェービッチ各地講演会にて、
チラシの配布やカンパ集めをしていただきました。

チェルノブイリ救援・中部 神野美知江さんより
アレクシエーヴィチさんの著書「チェルノブイリの祈り」を手にした時から、「
日本に呼びたい!! 直接お会いして、話を聞きたい!!」とずっと願っていました。
その夢が、遂に叶いました。

10月11日から19日にかけて、全国を駆け抜けた「日本縦断講演会」…。各地が、
それぞれに工夫を凝らし、満員の参加者を迎え、どの会場も素晴らしい感動であ
ふれました。彼女の言葉を紹介しましょう。

『チェルノブイリは、過去の出来事でしょうか? いいえ、私達はまだまだ、こ
の事故が未来からの大切なメッセージ(警告)だということを、本当には理解してい
ません。私達は、たとえ小さき人々であっても、絶対に、自分達の大切な命を、
無責任な権力者や学者の手にゆだねてはいけません。自分や自分の子ども達を尊
重するために、戦わなければなりません。そういう戦いは、ベラルーシでもフラ
ンスでも、そして日本でも、必ず広がっていくはずです。なぜなら、チェルノブ
イリ後の世界は、その被害の広がりを見てもわかるように、本当に狭くて小さな
ものになってしまったからです。私達は、ひとつの小さな船に乗り合わせた仲間
です。戦いを広げるためには、忍耐が必要であり、同時に、勇気が必要です。皆
さんが、その勇気を持たれることを、私は願っています。』



11月 キャンペーンのオリジナルポストカード
ができました。きっと、人の手から人の手へ、クリ
スマスカードや年賀状として、メッセージと一緒に
届けられたことでしょう。これをきっかけに、人の
輪が広まったんだったらうれしいな。

12月20日 クリスマスちんどん街頭募金

ストリートパフォーマンスと募金集めの合体という新しく楽しい試み♪
子どももおとなも大きな声で「ぼきんおねがいしまーす!」。ひとりひと
りが、支援をベラルーシへ贈るためのサンタさんでした。



2月14日 バレンタインちんどん街頭募金

春一番が吹き荒れる中、またもやちんどん隊現る!

さて、ここからが“はじまり”です! 医療支援の充実があつてこそ、雪だるま2号が有効に使われ、活躍
することができます。また、購入額は達成となりますが、毎年、維持費が必要となります。今年は具体的
な調査と活動評価を経て、雪だるま2号と一緒に再スタート! どうか、ベラルーシの人たちのことを心の
片隅に、これからもあたたかいご支援をいただけるよう、よろしく願います!

カンパが必要額を越えた場合、「雪だるま2号」維持費にあてさせていただきます。

大瀬美都子 渋谷裕子 長崎外短ユースホステルクラブOB会 伊那谷いのちがだいじ連絡会(スヴェトラーナ・アレクシェービッチ交流会来
場者) スヴェトラーナ・アレクシェービッチ講演会各地実行委員会 日本チェルノブイリ連帯基金 粟屋千恵子 広島医療生協 広島共立
病院 日本キリスト教会折尾教会日曜学校 天賀京子 森戸春江 宇都宮裕子 野原初五郎 岸川美好・洋子 榎本みつ枝 医療法人くまが
い産婦人科 西レイ 上村暁子 梶島真由美 佐野佐智子 丸田裕子 井手公平 藤原芳久 今川靖雄・京子 金森則子 太田千賀子 大城
りか 前田祐子 堤安佐枝 落石久子 吉元京子 足達禮子 深川ひろみ 藤田はつほ 赤嶺美恵子 「かもねぎ連」田中靖枝 坂田幸子
稲吉靖子 吉岐敦子 玄同会小倉病院小倉敬太郎 柳元秀昭 グリーンコープ生活共同組合ひろしま 杉田順子 本間さと美 伊東真司 五
郎丸美穂 高木恵子 蒲池悦子 木下カズ子 日高太 江口由美 坪山美由紀 塩田伸子 前田・沖・中西 堀口里志・順子 庄籍道子 井
上信子 井上美由紀 グリーンコープ生活共同組合おおいの理事長家室まり 斎藤美代子 船越あつこ 和田祥子 末永喜美子 佐藤由美子
中村幸枝 横島通子 河井万里子 大久保伸子 古川玲子 木下カズ子 アイランドツアーセンター 樋渡初美 仲宗根明美 林田英明
白木ゆかり 飯岡知子 平山拓治 おおたみゆき・まさみ・しょうこ 横路謙次郎 田中順子 力丸邦子 筒井多賀子 曾我正彦・則子 大
園広子 西川博 木下るみ 安倍聡子 ハッピーアース伊集院 池側恵美子 堀尾直史 さが市民太陽光共同発電所開所式 核被害者支援募
金 ののはなクリニック 中川洋慶 荒牧りえ・結花・春香 江頭恵美子 いのうえしんぢ 前田亜礼 大倉純子・くれあ・みほる・きいら
ん エンリ・マギー 山本尚生 佐山燈 瀧本昌平 古川純平 那須旭 平山淳子 小山浩一・尚子・純一・隆介・明希 山中陽子 高丸正
人 瀧本昌平 佐山燈 矢野光子 中島裕子 吉富有美 スネカピーク手芸店 久保友子 行徳明比古 沖智張 堀宏行 緒崎智一 楠根徹
山崎洋 福田のぞみ 柴田牧人 柴田修 小野正法 折尾愛真ハンドベルクワイア 前之園久紘 たんぼほとりて 西堂響香・好満愛子、鶴
田実穂 中川洋慶 ののはなクリニック 鈴木利明 益尾清香 大分カメルム修道院 ほか多数のみなさま(順不同 敬称略)

被災地ベラルーシへ新しい医療検診車「雪だるま2号」を贈ろうと展開してきた“雪だるま2号キャンペーン”。2003年度内（3月まで）に終了できる見通しとなりました！みなさんからのカンパは、3月末に山田英雄さんによってベラルーシへ届けられ、はれて雪だるま2号購入となります。ご協力いただいたみなさんのお名前は、リストアップして夏派遣の調査隊から雪だるま2号の管理を担当するベラルーシ赤十字へ贈呈する予定です。

“300万円”という額を目の当たりにして途方にくれたあの日から、1年ちょっと。ほかの医療支援を削るわけにはいかない、かといってそんな大金どうやって手に入れたらいいものか……。最初はホフク前進のようでしたが、後半はたくさんの人たちと一緒に坂道を転がるように進みました。助成金や補助金なしに、ひとりひとり個人のカンパや行動力が集まって、もうすぐ「雪だるま2号」というかたちになるうとしています。ひとつひとつの出来事、出会ったひとりひとりを思うと、“アリガトウ”でいっぱいです。
(谷口 恵)



1月 雪だるま2号キャンペーンスタート！
よびかけ開始

7月24日 ベラルーシにて、雪だるま号の廃棄を認める書類にサイン
今までありがとう、雪だるま号・・・



9月12日 「チェルノスイリのたんぼぼ」～リードオルガンと絵本とわたし
たんぼぼの綿毛があちこちへとんでいって根をおろすように、しあわせな生活を願う人たちの声が、ほかのだれかにも届きますように。

8月8日、10月20日 募金箱づくり

その後、募金箱を設置してくれるところをさがし、
かわいい募金箱たちは全国各地へ旅立っていきました。



雪だるま2号キャンペーン協力者のみなさま

(3月4日分まで)

カンパをいただいた方や上記イベント等にご協力いただいた方で、名前の掲載をご承諾いただいたみなさんです

峯和子 高木裕子 木村正子 有賀淳子 深堀ミチ子 森澤恵子 宮田香子 高藤富美子 小塩恵理子 木下政彦 深江誠子 川崎君子
山口真代 中富久美子 林田英明 富永和子 鈴木弘子 松木裕之 椛島真由美 花田あさの つつみよしの・たけし 渡辺絹子 尾辻
泉 津曲由香 石橋千恵子 立石肇 飯屋崎寛子 高森徳子 上田和子 井上美由紀 ナマケモノ倶楽部事務局 中西孝子 古川玲子 岩
下育男 長田いをり 隅田三和 上野結 姪の浜2丁目1区子供会 西井田智枝 池田愛美 松下竜一 土持秀男・由利子 森満子 勝
連夕子 谷口美江 椛島一郎 村上和代 川原美穂 富田明美 中村文子 久米久美子 グリーンコープかごしま一湊班 立石千絵 田
中賢二 大橋美幸 西尾禮子 江藤千穂子 沢田愛子 木下るみ 園川さおり 岡恵子 坂口紀子 榊祐子 吉元京子 倉岡良子 岡田
理江 田中直人 馬場州賀子 永田久美子 若松道子 湊田三輝 成松真由美 一ノ瀬広江 大中百合 長崎県職員組合女性部 渡辺真
志子 福代美鈴 原岡ひとみ 森脇けい子 早川もと子 井上由美子 オオイトリスクママネジメント 真部俊二 常富泰弘 長谷川明子
山本友美 竹田照 木村みさ子 川原英照 久美子 鬼束耕子 三本和 桧垣光子 山本行文・香 藤田一美 遠藤礼子 村上和代 井
上洋子 西川弘美 西井久芳 島田まゆみ 田村志子 山崎隼史 田淵英久 徳矢好章 佐藤恵美子 納富育代 松本みね子 井原正喜
佐々木孟 水車むら農園 臼井太樹 網脇牧子 白水明代 山田美佐子 関根涼子 森豊美子 坂中浩子 桧原こひつじ 幼稚園こひつじ
基金 小澤嘉也 上里恵子 七條真明 信畑真紀 チェルノブイリ女性ネットワーク 吉田由布子 高森徳子 大賀和男 守山美佐子

ベラルーシと日本・ブレストと広島 それぞれの医療現場から

広島で医療研修をうけるアリーナ・グリゴロビッチ



アリーナ・グリゴロビッチ医師

1966年リトアニア生まれ。1986年チェルノブイリ原発事故が起きたその年に、ベラルーシ共和国グロドノ医科大学に入学し、1996年から国際赤十字の甲状腺検診チームのメンバーとして数多くの甲状腺検診を行う。チェルノブイリ支援運動・九州の検診でもお馴染みのアルツール医師の奥さん。現在、ブレスト内分泌診療所に勤務し、チェルノブイリ支援運動・九州の検診にも毎回参加している。2004年2月から日本赤十字広島県支部の招待で広島の病院で医療研修を受けている。

甲状腺の検診に役立つ技術を学びたい、

ずっとそう思っていた…

毎年ベラルーシ共和国ブレスト州ブレスト市では、チェルノブイリ支援運動・九州による甲状腺の検診が行われているが、その検診に毎回参加しているアリーナ・グリゴロビッチ医師は、今年2月に来日し、広島の日赤原爆病院や武市クリニックで医療研修を受けている。甲状腺検診に必要な細胞の染色法や甲状腺の手術の見学など、今後の活動に役立つため、意欲的に学ぶアリーナさんに、甲状腺の検診にかける想いを聞いた。

多くのベラルーシの人々にとって、日本は遠く離れた東の果て。2004年2月の中旬、厳冬のベラルーシに比べれば、吹く風も心地よい広島の街に辿り着いて以来、アリーナ医師は医療技術の習得に励む日々を送っている…

彼女の夫であるアルツール医師もまた、2002年にこの広島で研修を受けているが、「まさか自分が行くことになるとは思っていなかった」と、アリーナ医師は言う。

しかし、原爆を投下され、自分たちと同じ放射能の被害を受けた広島で、甲状腺の検診に役立つ実践的な技術を学んでみたいという想いは、ずっと心にあつた。チェルノブイリ支援運動・九州の検診がアリーナ医師の勤務するブレスト内分泌診療所で行われるようになってから、甲状腺検診におけるアリーナ医師の役割も、そして医師としての研究テーマも変化し、何を学びたいかということも、年々、明確になっていた。

チェルノブイリ支援運動・九州の移動検診がスタートする前、アリーナ医師は国際赤十字による移動検診チームのメンバーとして、ベラルーシ各地を検診車で転々としながら、地方の小さな診療所や、あるいは学校で甲状腺の検診を行っていた。ホテルに泊まることなく、都会育ちのアリーナさんにとって、診療所の一室での宿泊や自炊を余儀なくされる移動検診の旅は、慣れるまでは大変だったという。



武市医師が行う手術の様子を見学するアリーナ医師（右端）。甲状腺の手術において、ほとんど出血がなかったことが、アリーナ医師にとって大きな驚きだったという。



吸針穿刺による細胞診の実習を武市医師から受けるアリーナ医師。エコーに映る患部の画像を見ながら、細胞を採取する。



アリーナ医師にとって、採取した細胞の状態を顕微鏡で確認するのは、甲状腺の検診において最も重要な仕事。様々な症例について武市医師に学びながら、技術の向上を目指し、寸暇を惜しんで研修に励んでいた。

その移動距離もさることながら、検診を行う患者数が、年間で3万5000人にも及ぶ大規模な検診では、ガン細胞の有無を確認するうえで決定的な意味を持つ「吸引穿刺による細胞診」が行われず、アルツール医師の言葉によれば、それは「広く浅い」ものだった。そして、この「吸引穿刺による細胞診」こそ、自らの甲状腺の検診に「深み」を生み出す技術だった。

「吸引穿刺による細胞診」とは、エコーで甲状腺の患部を確認しながら、吸引器の針を刺してその患部の細胞を採取し、プレパラートに付着させて染色液で処理した後、顕微鏡でガン細胞の有無を確認する検査である。

アルツール医師は、チェルノブイリ支援運動・九州の検診や日本での研修を通して、その技術を学び、日々の検診で実施できるようになっていくが、それら全ての作業を一人で行うのは大変な仕事だった。プレスト内分診療所には、その仕事をサポートしてくれるはずの臨床検査技師もいない。

そのため、アルツール医師は、

その移動距離もさることながら、検診を行う患者数が、年間で3万5000人にも及ぶ大規模な検診では、ガン細胞の有無を確認するうえで決定的な意味を持つ「吸引穿刺による細胞診」が行われず、アルツール医師の言葉によれば、それは「広く浅い」ものだった。そして、この「吸引穿刺による細胞診」こそ、自らの甲状腺の検診に「深み」を生み出す技術だった。

「吸引穿刺による細胞診」とは、エコーで甲状腺の患部を確認しながら、吸引器の針を刺してその患部の細胞を採取し、プレパラートに付着させて染色液で処理した後、顕微鏡でガン細胞の有無を確認する検査である。

アルツール医師は、チェルノブイリ支援運動・九州の検診や日本での研修を通して、その技術を学び、日々の検診で実施できるようになっていくが、それら全ての作業を一人で行うのは大変な仕事だった。プレスト内分診療所には、その仕事をサポートしてくれるはずの臨床検査技師もいない。

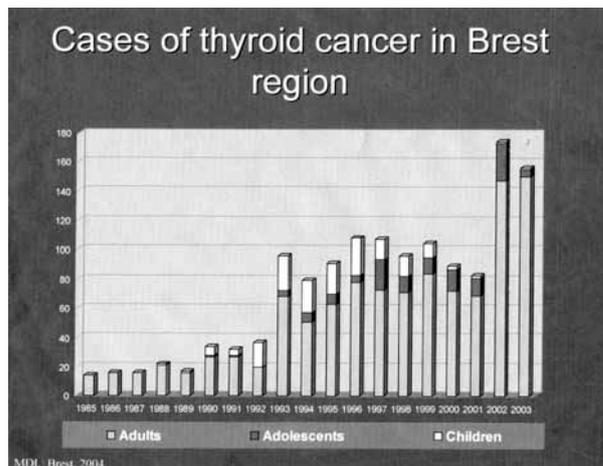
そのため、アルツール医師は、

医師であり妻であるアリーナ医師に、ある日、こんな依頼をした。「採取した細胞をプレパラートに処理して診断できるように頑張って欲しい……」

アリーナ医師はその依頼により、新たな研究チームを得ることになる。日本で学びたいと強く思うようになったのもこの頃のこと。3週間、ミンスクの悪性腫瘍研究所で細胞診について学び、アルツール医師が採取した細胞を染色し、顕微鏡で凝視する毎日。診断が難しい症例については、首都ミンスクまで片道4時間半かけて電車で行って専門家に解説してもらおう。

今でこそミンスクに行くのは3ヶ月に1回ほどになったが、当初はほとんど毎月のように通っていた。そうした場合の交通費はいつも自己負担だ。

こうした努力の成果を示すグラフがある。プレスト州における甲状腺の摘出手術を受けた患者の数は、2002年から甲状腺ガンの手術を受けた患者の数が突然増えているが、この年はアルツール医師をはじめ現地の医師が自分で吸



ブレスト州での甲状腺がんの患者数を示すグラフ

での検診やこうした研修を通して技術が伝わっていくというのは、本当に最高のことだと思います」と語る。

赤十字広島県支部と広島赤十字原爆病院、そして広島HICAREを通して、日本に行くことが決まったとき、とても嬉しかったが、それよりもまずアリーナ医師が先に感じたのは、遠い国、日本に行くことへの不安

だった。

引穿刺を始めた時期と一致する。甲状腺がんの早期発見を目指して取り組んできたことの1つの成果と言える。

そして、今、さらに技術を高めるために、アリーナ医師が広島で学ぶ。およそ1ヶ月間の研修では、毎年ベラルーシで検診を行っている武市医師（武市クリニック）の元での研修も行われている。

武市医師はアリーナ医師のこの度の研修について、「これまで、様々なところで甲状腺の検診を行ってきましたが、毎年のベラルーシ

「チェルノブイリの原発事故は、

とても悲しい出来事でした。私たちが住むブレストの隣りのポーランドでは、事故後、適切な情報を流し、すぐにヨードを補給したた

め、ベラルーシのように小児甲状腺がんが急増するということはありませんでした。」と、アリーナ医師は過去を振り返り、そして、これからのことについて、「こう語る。

「これからベラルーシでは、思春期の年齢層で甲状腺がん患者の増加が懸念されているので、的確な甲状腺検診は、これからも必要になっていくと思います。

すでに日本で学んだことがある夫アルツールは、「行ってみれば分かる。がっかりすることは絶対ない」と断言し、13歳の長女アグネータは、「ママ一人では心配だから、私もついていく」と主張し、長男のエドワード10歳は、「お土産はいらないから、早く帰ってきて」と寂しかったという。それでも、普段の食卓で、気になる診断の話をする夫婦の間で育つ子どもたちは、すでに母が何のために日本に行くかを知っている。

「プレパレートや採取した細胞の処理に必要な染色液、吸引穿刺の際に必要な針など、検診に必要な消耗品は、常に不足しています。が、今、私は甲状腺についての研究、検診技術の習得に大きな関心を持ち、学ぶことに喜びを感じています。また、日本の皆さんの支援により高い技術を持つ日本の医師に直接学ぶことは、本当に貴重な意味を持っています。この場を借りて、感謝の気持ちをお伝えたいと思います。」

取材後記

医療通訳コーディネーター 山田英雄さんの活躍

向学心旺盛で日本での研修を心待ちにしていたアリーナ医師だが、それでもやはり日本に1人で行くということに不安があった。だが、そんな不安も広島駅で医療通訳の山田さんに迎えられると吹き飛んだという。「山田さんに会って、安心した」それはチェルノブイリ支援運動・九州でベラルーシからゲストを呼んだ際に必ず聞く言葉であり、また私たちが検診やスタディーツアーのためベラルーシのミンスク空港に降り立ち、先に現地入りして出迎えてくれる山田さんを見つけた時、同様に感じることもある。

医療の国際支援という現場で、言葉という垣根を一気に取り払い、アリーナ医師の研修を円滑なものにしていく。それは、かつてソ連の医科大学で学び得た医療とロシア語に精通する能力にだけによるものでなく、その岩壁のような容姿からはあまりイメージできない、繊細で面倒見の良い資質にもよるだろう。ロシアの地に残り、そのまま医師になったとしても、きっと皆から愛され頼られるお医者さんになっていたのだろうと、アリーナ医師の言葉を通訳してくれる山田さんを見ながら思った。

(チェルノブイリ支援運動・九州 代表 矢野宏和)

誰でもできる国際協力
✂️ チャリティーヘアカットに参加してみませんか ✂️

ЧЕЛГАВИК

2004 チャリティーヘアカット

5/3 [MON・祝]

大村美容専門学校オムニス・スタジオ
〒810-0041 福岡市中央区大名2-1-35
Tryent山崎2・3F

たった **¥950** でプロのスタイリストに
カットをしてもらえるチャンス！
収益は、チェルノブイリ事故
被災者への医療支援に
あてられます。



チェルノブイリ支援運動・九州

「国際協力」って、ちょっとムズカシそう？特別なこと？ちょっと考えてみると、自分の身のまわりを見回せば、海のむこうにいる誰かがせっせと作った製品ばかりだし、おなかの中のをぞいてみれば、遠い国の土で育った食物が今まさに消化されようとしているところ。気がついたら、毎日毎日、世界の人たちとつながっている。

わたしって国際的！それなら『国際協力』だって、誰にでも簡単にできるはず！！

チェルノブイリ支援コーヒー・紅茶がまさにその方法のひとつ。おいしいコーヒー・紅茶を飲んで、支援できるなんて、こんなにオイシイ話はない！

そして、もうひとつ新しい試みが、この『チャリテイクット』。プロのスタイリストに安くカットをしてもらえて、カッコイイ仕上がり。「わたし、国際協力したのよ」と、サラリと髪をなびかせる、こんなにカッコイイ話はない！

世の中には、いろんな技術を持ち、それを活かして生活している人たちがいる。「オレの持っている技術を、なにかに役立てられなかな？」そんな、ひとりのスタイリストの気持ちから生まれたこの企画。

誰にでも、できる。

主 催 ☆チェルノブイリ支援運動・九州

協力サロン ☆hair Nu-Da、WEST PARK、ETOILE、Revolucia.Ms ほか

予約・問合わせ チェルノブイリ支援運動・九州 ☆TEL/FAX：093-203-5282 e-mail：event@cher9.to

*** 当日飛び込みもOKですが、混雑が予想されますので早めのご予約をおすすめします ***

『チェルノブイリに行ったつもり学習会』シリーズ

今ではあまり報道されなくなってしまった“チェルノブイリ”。今そこに住む人たちはどんな生活をしているの？その背景にはどんなことがひそんでいるの？『チェルノブイリに行ったつもり学習会』（全7回の予定）は、そんなチェルノブイリに対するイメージや疑問をそれぞれに持った参加者達が集まることからスタートします。

みんなで学習してみて、想像してみて、それでもわからないことは、2004年夏に被災地ベラルーシへ派遣される調査隊メンバーに持って行ってもらって、“ホントのところ”を調べてきてもらいましょう。実際に現地へは行けなくても、これに参加すればあなたも調査隊の一員です！どなたでも参加できます。詳細等については、チェルノブイリ支援運動・九州事務局まで。

第3回 テーマ 原子力発電所とオルタナティブ みんなが使う「電気」のこと

4月3日（土）18：30～

場 所：ココロンセンター（福岡市人権啓発センター）研修室

福岡市博多区下川端町3番1号博多リバレイン・リバレインオフィス10階
（地下鉄中洲川端駅降りてすぐ）

案内人：河野近子さん

第4回 テーマ 放射能被害について

～ヒロシマからチェルノブイリ、セミパラチンスク、イラク劣化ウラン弾まで

4月24日（土）18：30～

場 所：福岡学生交流会館4F大会議室 福岡市博多区店屋町4-1

（JR博多駅徒歩15分、西鉄バス土居町徒歩5分、地下鉄中洲川端5番出口徒歩5分）

案内人：山田英雄さん

第5回 テーマ ロシアの味をつまみながら ～文化、暮らし、ことばにふれる

5月15日（土）

場 所：未定

案内人：エドワード・パールイシェフさん

第6回 テーマ チェルノブイリ後を生きる人々の生活にふれるワークショップ

6月5日（土）

場 所：未定

案内人：谷口恵

第7回 テーマ ベラルーシに行こう！ ～18年後の今、もとめられている支援とは？

6月26日（土）

場 所：未定

案内人：7月派遣予定調査団メンバー

第1回、チェルノブイリ行ったつもり学習会 ベラルーシの歴史・地理について学びました！！

第1回学習会でベラルーシの歴史を説明する山口さん



去る2月21日、チェルノブイリに行ったつもり学習会の第一回目が行われました。第一回目は、チェルノブイリ支援運動・九州の運営委員でありロシア語通訳の山口英文さんを案内役に招いて行われました。

当日は、現地の映像を交えながら、これまであまり触れることになかったベラルーシの歴史について、山口さんの分かりやすい説明を通して学ぶことができました。

チェルノブイリ以前のベラルーシ、その歴史と地理

ベラルーシについて学んでみよう 第一回

チェルノブイリ支援運動・九州 運営委員・ロシア語通訳

山口 英文



リカに追従していることの裏返しでもあるのですが、

これからチェルノブイリ事故以外のベラルーシという国とその国に住む人々を少しでも知ることもでき、彼の国の人々と理解しあえることが出来ればいいと思います。

今回は、ベラルーシの雑学的な事から見ていきましょう。ベラルーシというのは「ベラ＝白」という語源からなりたっています。旧ソ連邦の時は白ロシア共和国とも訳されています。なぜ白というかは諸説があつてはつきりしませんが、白樺が多く白い幹からと、白は全ての始まりであるとか、それぞれに面白い根拠がついています。時々、白人のロシア人の多い国だからとしたり顔で言う人もありますが、これは当然誤りです。白系ロシア人と戦前に呼ばれていた事がありますがこの白系というのは反革命つまりソビエト共産党に反対の立場の人々のことであり、革命を支持する人々は、赤系ロシア人と呼びました。もちろんベラルーシに白系ロシア人が多く集まったというのも間違いです。ベラルーシの人々は民族的にはスラブ系民族

皆様はチェルノブイリ支援運動を通じてベラルーシという国がかなり身近に感じておられるかも知れません。でも、チェルノブイリ事故被害以外に何が日本でも話題になるでしょうか。ほとんど話題になる事のない国の一つと言ってもいいでしょう。もっとも日本という国（政府ともいいましょうか。）がそれだけアメ

であり、ベラルーシ語とロシア語が用いられています。ロシア人よりもポーランド人と近いと言われておりベラルーシ語の方がロシア語よりもポーランド語に近くなるそうです。ロシア人とポーランド人はお互いの言葉でコミュニケーションが難しいそうですが、ベラルーシとポーランドはお互いの言葉で会話が出来ると。特に冗談等を話すと笑える。九州と東北地方の方言の差に近いと思います

面白い事にロシア人とベラルーシ人はお互いの言葉で会話ができます。これがヒントになります。地図を見てさらに分かります。ベラルーシの置かれた地理的条件から来る歴史と背景が如実に現われています。

東西ヨーロッパの十字路に位置するベラルーシ

地図を見ると分りますが西にポーランド、南にウクライナ、東にロシア、北にバルト諸国という国々が国境を接しています。四方を海で囲まれて国境という概念と体験の少ない日本とは随分違う立場の国です。そして、西欧の人々は、このベラルーシを境にして東の領域は、西欧文化圏とは違うという歴史上の認識を持っていました。広大なロシア帝国、さらにその向こうのオスマントルコ帝国、中国、そして最後にやっと日本となる、マルコポーロや大航海時代のヨーロッパ人の気持ちがお分かりになるでしょうか。飛行機が発達した今は世界のどの地

域でも1日から2日でも移動することが可能ですが、もう一度、徒歩や馬、あるいは帆船でこの距離を移動することをゲームのように想像してみるといかがでしょうか。徒歩の旅の場合江戸、京都（東海道五十三次）が一週間かかったと言われますから想像を絶する日本までの距離であり、さらにベラルーシという国に行き来する場合、東からの人々は、いよいよ西欧だと感じたでしょうし、西欧からの人々にとっては、はるか東欧まで来た感慨があつたでしょう。言葉もさる事ながら中世から近世に至るまで当時の東西ヨーロッパは宗教が大きな影響力を持っていた事が見逃せません。正月に神社に行き、クリスマスをお祝いして、お彼岸にお寺に行くような日本では想像しづらい事でもあります。

ポーランドはローマ・カトリック。バルト諸国はカトリックが主で一部がプロテスタント。ベラルーシからは正教となります。当時の人々にとっては言葉の違いよりも宗教の違いというのは決定的な差となつたようです。いよいよ、この東西ヨーロッパの十字路とも言うべきベラルーシがどのような歴史によって現在に至っているのかを次回から見ていきましょう。「過去に目をつぶるものは将来において誤まる」とは西独のワイツゼッカー大統領の言葉ですが、他国の人々を理解する時には、その国の人々の歴史を学ぶ事も大きな助けとなります。それでは、またこの紙面で。

2004年夏 ベラルーシ調査隊員を募集しています!!

チェルノブイリ原発事故から18年、
 現地の実状をより深く学んでいきませんか。

調査期間：2004年8月の下旬から約2週間

派遣予定人数：チェルノブイリ支援運動・九州 運営委員、事務局 2～3名
 通訳、コーディネーター 2名
 一般公募メンバー 3～4名

滞在地（候補）：ベラルーシ共和国ミンスク（首都）
 プレスト州プレスト市、ストーリン地区 ゴメリ州ゴメリ市

調査内容（例）：
 - 現地医療機関（ベラルーシ赤十字、ミンスクやプレストの病院）訪問。
 現地の人たちの健康状態や、必要な支援内容、支援のあり方について調査。
 - チェルノブイリ事故被災者の家庭訪問、聞き取り調査。
 - 被災した子どもを支援する現地NGO“コンフィデンス”の事務所訪問。
 - 被災者が働く福祉工房“のぞみ21”訪問。

* 現地調査に関心のある人、参加できないが関心があるという人が集まって、チェルノブイリやベラルーシについての事前学習会（P8参照）を通して、調査の内容を検討していきます。遠隔地の人とは、メールの意見交換などをおして、情報をシェアします。

派遣までのスケジュール：2003年12月～3月派遣メンバー募集。2月～6月学習会を通して、調査内容検討

募集締切：3月末日（関心のある方は一度ご連絡下さい）

派遣調査隊参加資格：

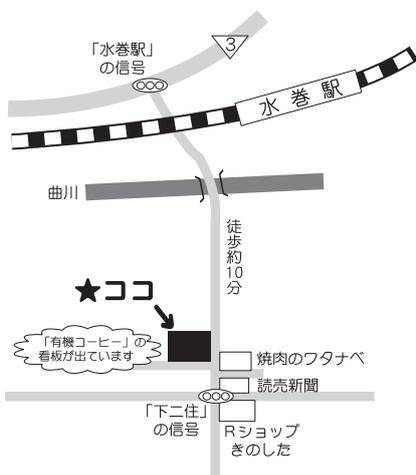
- * チェルノブイリ事故や事故後の被災地のこと、被災者支援の活動、もしくはベラルーシ（旧ソ連邦）に関心があること。知識・経験等は問わない。
- * 月1～2回行う学習会になるべく参加できること。（遠隔地の場合は、ご相談に応じます）

お問い合わせは.....チェルノブイリ支援運動・九州事務局

福岡県遠賀郡水巻町下二西3-7-16（株）ウインドファーム内

TEL・FAX 093-203-5258 E-mail jim@cher9.to

チェルノブイリ支援運動・九州 第14回総会のおしらせ



会員のみなさまと運営委員が、共にわたしたちの活動を見つめ、あり方を確認しあう機会です。みなさんと顔を合わせて生のご意見をうかがえるのは、チェルノブイリ支援運動・九州の活動にとって重要な機会となります。ぜひご参加下さい。また、総会の後に交流会を予定しています。鍋を囲んで楽しくお話しませんか？

日時：2004年3月28日（日）15：30（総会） 17：00（交流会）

場所：ウインドファーム

遠賀郡水巻町下二西3-7-16

（JR鹿兒島本線水巻駅から徒歩10分）

内容：2003年度活動報告

2004年度の取り組み

運営体制、予算・決算報告

タイでの研修を通して感じた チェルノブイリ支援のこれから

チェルノブイリ支援運動・九州 運営委員 寺嶋 悠



タイで研修を受けた寺嶋悠さん

るNGOへインターンを申し込み、語学学習1ヶ月を含み、3ヶ月半の期間タイに滞在することとなった。

インターン先は、北タイ、東北タイの河川、ダム開発問題について取り組んでいる「東南アジア河川ネットワーク（以下SEARIN）」というNGOだった。チェルノブイリ支援運動・九州に関わったのがきっかけで、私は数年前から、開発やODA問題に関して活動している別のNGO活動にも参加するようになった。今回は、そちらの団体からの派遣という形で、同じ分野で活動するSEARINをインターン先に選んだ。

さて、生まれて初めての海外長期滞在で、生まれて初めてのNGOインターン。不安でいっぱいだったが、いざNGO事務所のあるチェンマイに移ると毎日はめまぐるしく、多くのことを経験することができた。タイのNGOに若いスタッフが多いことも印象的だった。私のいたSEARINに限らず、20代から30代の若手のスタッフも多

去年の10月半ばからしばらくの間、タイを訪れていた。タイで活動して

く、精力的に活動していた。その理由の一つには、タイのNGOが海外の財団やNGOから受けた助成金を効果的に活用していることもあるようだった。SEARINスタッフは、事業の目的や実施の必要性、自分たちがその課題について果たすことのできる役割、事業の実施によって予想される効果、今後の展望など、プロジェクトを明確にして助成金を申請すると言い、その書類を見せてくれた。英語で10ページ以上にも及ぶ助成申請書類には、綿密にプロジェクトを作り、その目的に向かって効果的に活動していることが読みとれた。

分野こそ違うものの、プロジェクトのねらいを明確にし、予想される効果や数年先の展望まで視野に入れて活動しているという姿勢は、私たちチェルノブイリへの医療支援活動にも共通していると思う。199



ダム建設予定地で住民主体の社会影響調査を行うため、村人とワークショップを開催するNGOスタッフたち

7年から2001年まで実施したストーリーでの検診団派遣での結果を、当初のねらいと照らし合わせて評価分析し、プレストで現在取り組んでいる医療支援へと生かすことは、言うまでもなくチェルノブイリ支援運動・九州の求められている役割でもある。私たち運営委員は、会員の方たちが寄せて下さった善意の気持ちを、どのようにしてより良い形で現地へと返していくかを常に考えなければならぬ。チェルノブイリ支援運動・九州でなければできないことも多くあり、私たちの活動はまだ必要とされている。その際に、向こう10年を見越した現地との協力のあり方を常に念頭に置く必要性を、タイのNGOインターンによって再び考えさせられた。

なおこれには、(財)福岡国際交流協会が行う国際協力人材育成助成事業の一つとして、私も渡航費の助成を受けた。国際交流協会からは、チェルノブイリ支援運動・九州もプレストへの専門家派遣の際に助成金を申し込み、助成を受けたことがある。国際交流協会は、地元福岡に基盤を置くNGOの活動を支援するとともに、福岡で活動するNGOスタッフの人材育成とスキルアップのために2002年からインターン助成事業に取り組んでいる。今回の私のインターン経験が、チェルノブイリ支援運動・九州の活動の向上にもなんらかの形でつながればと考えている。

チェルノブイリの子どもたちの作文集

子どもたちのチェルノブイリ
わたしたちの涙で雪だるまが溶けた



50人の子どもたちが綴った、ありのままの「私の運命の中のチェルノブイリ」作文集。巻頭にカラー写真、文中にも細かい用語説明や被災地の写真、子どもの絵画を掲載している。絵本画家、葉祥明さんによるカバーイラスト、松下竜一氏による解説。いつまでも語り継ぎたい記録。1995年発行。(ロシア語、英語、ポルトガル語版もあり。残数わずか)

定価 ¥1,300 送料 ¥140

チェルノブイリへのスタディーツアー報告集

ベラルーシの旅



作文集「わたしたちの涙で雪だるまが溶けた」の発行後、若い世代を中心に多くの人から「チェルノブイリの現地を訪れたい」という要望が寄せられ実現したチェルノブイリへのスタディーツアー。その報告集として作成されたこの本には、ツアー参加者それぞれの視点から描かれたツアー体験記が収録。実際にベラルーシの大地を歩いて描かれた等身大のチェルノブイリ像がそこにある。

定価 ¥500 送料 ¥140

チェルノブイリ支援運動・九州 10年史

チェルノブイリとともに…
10年のあゆみ



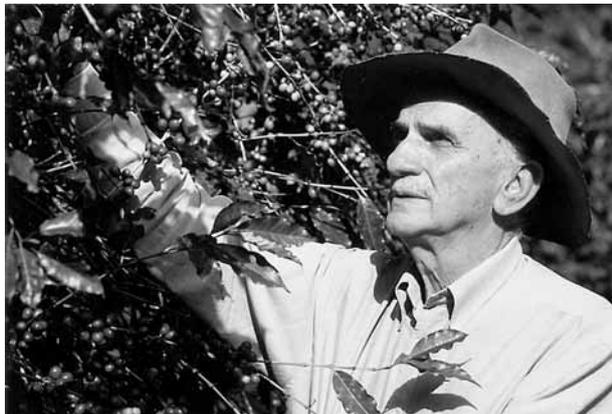
1990年6月の結成から10年。それを機にチェルノブイリ支援運動・九州の歴史を整理し、その記録をまとめた「10年のあゆみ」。チェルノブイリからの衝撃的な情報が次々と送られてくるなか、様々な想いを秘めて出発した第一次調査団の派遣から、支援運動の土台が作られてから今日に至るまでの軌跡が描かれている。その他、日本、世界の動きを同時系列で見られる10年分の活動記録。チェルノブイリの子どもたちの絵画。会員の皆様からの声など収録。

定価 ¥1,050 送料 ¥140

おいしいコーヒーを飲むことで、ベラルーシの人達を支えることができます。



有機無農薬栽培の 風味と味わいを楽しんでみませんか



カルロスさんがブラジルで育む
有機無農薬 ジャカランダコーヒー

チェルノブイリ支援コーヒーとして販売されるジャカランダコーヒーは、ブラジルで農薬や化学肥料を一切使わずに育まれた有機栽培のコーヒーです。

自然や人を大切にしたいという思いから、コーヒーの有機栽培に取り組み始めた故カルロスさん（2003年7月4日逝去）は、チェルノブイリ原発事故についても「同じ地球に住む人間の問題」として積極的に関わり、作文集「私たちの涙で雪だるまが溶けた」のポルトガル語版の作成においても、惜しみない協力をして頂いていました。

チェルノブイリ支援コーヒー

（有機無農薬ジャカランダ農場産・200g）
775円（税別）

ご注文の際に粉か豆かをご指定下さい。

チェルノブイリ支援紅茶

（有機無農薬南インド紅茶・100g）
485円（税別）

5パック未満のご注文は送料200円
合計注文数が5パック以上の場合は送料無料
売り上げの一部がチェルノブイリ支援へのカンパとなります。



オリジナル缶バッジが完成しました！ 1個 ¥300



かわいい色をお見せできなくて残念
送料：1～5個¥80 6～13個¥90 これ以上は¥140
色 スカイブルー・ピンク・サーモンピンク
きみどり・オレンジ・むらさき

☆ロシア語バージョンもあります。

売上げは、雪だるま2号キャンペーン期間中は雪だるま2号の購入及び維持費、その後は医療支援活動にあてられます。

お問い合わせは、チェルノブイリ支援運動事務所まで 電話／093-203-5282

工房「のぞみ21」、その存続の危機について

ナターシャさんからの手紙から

工房のぞみ21と、私たちチェルノブイリ支援運動・九州との出会いから、もう5年が過ぎようとしている。チェルノブイリ原発事故の被災者を含む障害者が創作を営むこの工房の営みについては、これまでチェルノブイリ通信でも紹介し、また多くの会員の方々にもこの工房の作品をご購入頂いている。

その工房に、今、存続の危機が迫っている。

ある日、久しぶりに「近況をお知らせください」と送った手紙の返信には、その経済的、そして経営的な危機について明確に書かれていた。その丁寧な文面から、悲鳴にも似た叫びが感じ取れた。



工房のぞみ21を運営するナターシャさん。厳しい経営難に直面している。

こんにちは！

親愛なる友人のみなさん。

お手紙ありがとうございました。あなた方から直接受け取ってとても嬉しいです。あなた方が8月にしか来られないのを知って私たちはとても悲しんでいます。前払いいただいた分の製品はすでに出来上がっています。

あなた方からの質問に客観的に答えるよう努力します。でも今までのインタビュー取材やビデオ収録でご質問の答えはお話ししましたので新しく付け加えることはありません。

現在私たちの工房は危機的状況です。工房設立からの9年間のなかでも最も厳しい状況です。この状況が続けば10年目はないかもしれません。

「住民保護基金」に対する納税免除措置が廃止されます。それで給与の40%を基金に支払わなければいけなくなりました。これは大問題です。ガス代が2倍、暖房代も2倍になりました。もうこれは破綻状態です。

参考のために1ヶ月の支出の見積もりを紹介しましょう。皆さんが分かりやすいようにドルで表示します。

工房の給与の総支給額650ドルに対し住民保護基金へ256ドル税金を納めなければなりません。家賃、暖房

代、電灯料、下水用の水道料の1ヶ月

分の支払いは280ドルです。工房が支払う1ヶ月の総額は1186ドルになります。これには平均2〜3%の銀行のサービス、販売の際の税金やその他の税金などへの支払いは含みません。製品の材料費は書いてみせんね。結論としては工房が存続していくためには2500〜2800ドル分を製造し販売しなければいけません。障害者施設ではこれは不可能です。

工房の機械は使い古されています。もう20年も使われています。銀行は融資してくれません。私たちに返済能力がないからです。単純な機能を持つ計算機やタイプライターさえ自分で買うことができません。私は大企業や外国の代表団に材料や機械の購入のための援助を依頼したことがあります。しかし誰も援助してくれません。お願いした金額はたったの200ドルでした。

人々は私たちの製品をより安く買ううとします。彼らは障害者を作っていることを考慮しません。しかも材料代は国際価格並なのです。

私たちのスタッフは普通に生活しています。彼らには家族があり、子どもだって生みます。現在5人の女性が1年間の産休をとっています。工房の定



工場のぞみ21のスタッフたち。



衣服の制作に励む工場のスタッフたち。原料の費用も高くなっているという。



木工を指導するステファンさん。制作に必要な機械もすでに古くなっている。

員を増やしたいのですが（希望者は多いです）年中経営不安を抱えていては雇うことは出来ません。

いま工房に甲状腺摘出手術を延期した女性が2人います。心臓、腎臓あるいは消化器官に問題があり、健康状態が悪いからです。彼らに工房として物質的な援助を与えることは不可能です（他の障害者に対しても）。でも治療や予防の処置としての食事療法への援助はとても大切なことなのです。

工房の経済状況の向上の為に努力をしています。製品の品揃えを常に変化させています。木製品は大幅に変えました。例えばダーチャ（別荘）用セット（机と椅子）、人形用のベッド、家、台所用の色々な敷物を現在作っています。麻製品では紅茶用セット、敷物などを作っています。

現在工房は2つの問題を抱えています。

- 1つは必要な材料が入手出来ないこと。
- 2つ目は機械が古くなってしまっていることです。アイロンでさえもいつも問題になっています。このアイロンは家庭用なので工房の使用には耐えられません。木製品の作業には良い研磨用機械が必要です。うちでは手作業で磨いています。これでは出来上がりもお粗末で時間はかかり給とも低くなるというものでしょう。

私たちが工房を設立したころ期待していたことは援助団体、スポンサーを得られるかもしくは国内の経済が良くなるかということでした。私たちの期待は全くはずれてしまいました。

あなた方からの工房への援助が可能でしたら2週間以内に銀行に口座を開き、口座番号をファックスで連絡します。

今工房では製品選定の大がかりな作業を行っています。8月まで待つ訳にはいきません。今製品をすべて売らなければなりません。8月に今おこなっている品揃えができるのか分かりません。これがうまくいくかどうか分かりませんからです。もう3ヶ月も給与が未払いになっています。

現在の工房についての私の話も楽しくないものになってしまいましたね。あなた方への私どもに対する協同と私どもの問題に対する関心に感謝します。

尊敬とよりよい希望を込めて

代表 ナタリア・コバレワ

チエルノブイリ支援運動・九州では、3月に民芸品購入費用を届ける予定にしています。今後も継続して工房「のぞみ21」を支援していきますので、御協力のほどよろしくお願いします。

たくさんの募金を

ありがとうございます。

(敬称略・順不同)

「通販生活」読者 菅原滋子 粟屋千恵子 内幸美
 内田ケサエ 松原こいつじ幼稚園こいつじ基金 広島
 医療生協 日本キリスト教会折尾協会日曜学校 中
 村幸枝 めぐみ保育園職員一同 和田伸夫 福迫ひろ
 み・愛梨 大田澄子 村田聡子 河田歌子 坂口裕
 子 林田洋子 天賀京子 山田美佐子 森戸春江
 宇都宮裕子 池田典子 野原初五郎 岸川美好・
 洋子 椛島一郎 古賀教子 西尾れい子 榎本みつ
 枝 堀切レイ子 上野裕子 くまがい産婦人科
 大木正人 西レイ 椛島真由美 佐野佐智子 山下
 千賀 岩下育男 竹田照 丸田裕子 井手公平
 今川靖雄・京子 西成辰雄 柴山順子 浜口勝彦
 太田千賀子 大城りか 高木裕子 前田祐子 宮田
 香子 堤安佐枝 医療法人かどもと眼科医院 加登本
 弘 長谷祐子 吉田純枝 青島顕 深堀三子子 落石
 久子 山口郁代 吉元京子 吉中澄子 足達禮子 深
 川ひろみ 橋口日出夫 園久美子 広瀬由紀子 赤嶺
 美恵子 「かもねぎ連」田中靖枝 水落靖子 豊田直
 也 サトウ矯正歯科クリニック 阪田ヨリ子 淵田
 三輝 坂田幸子 歌野秀子 稲元靖子 谷口伊佐 壱
 岐敦子 柳元秀昭 杉田順子 本間さと美 北野溥
 井上裕子 花田あさの 大谷正穂 高山幸子 伊東
 眞司 五郎丸美穂 高木恵子 蒲池悦子 木下カズ
 子 川原美穂 日高太 本田美穂子 江口由美 坪
 山美由紀 毛利明子 井上礼子 塩田伸子 前田・沖・
 中西 堀口里志 庄籬道子 平田美恵子 井上信子
 井上美由紀 齊藤美代子 梶村静江 船越あつこ
 竹田靖子 和田祥子 野中孝子 柳三枝子 末永喜美
 子 首藤展子 グルーブイーハトウ 薬丸淑子 狩
 野浪子 田村志子 佐藤由美子 江越知佳子 中村幸

枝 桂木美由紀 谷村牧子 内幸美 榎島通子
 山本裕二・真帆 河井万里子 田中えみ子 松木幸美
 大久保伸子 華井紀子 相川美智子 古川玲子 長
 沢美知代 木下カズ子 アイランドツアーセンター
 樋渡初美 清水伸子 水木啓介 林田英明 白木ゆか
 り 伊藤和夫 飯岡知子 医療法人産婦人科シモム
 ラ医院 平山拓治 おおたみゆき・まさみ・しょうこ
 田中順子 曾我正彦・則子 堀川浩一 畑山敏夫
 尾崎浩一 大園広子 片山まゆみ 飯屋園今日花・
 昂介・椛 川崎君子 木下るみ 西川博 安倍聡子
 山口彰 古野竹則 ハッピーアース伊集院 那須旭
 池側恵美子 堀尾直史 永瀬昭子 さが市民太陽光
 共同発電所開所式 核被害者支援募金 山田政巳 西
 尾禮子 森部聡子 中川洋慶 熊本YWCA 村
 瀬文字 ののはなクリニック 味の素労働組合
 グリーンコープ生活共同組合おおい 高知土と命
 を守る会 松本弘子 多田宏美 チェルノブイリ友
 の会伏尾台菊池順子 英空寺 筑豊互助会 柳楽翼
 吉川貴子 水車むら農園 じゃがいものおうち 堀之
 内真吾 宮西いづみ 澤田和子 測レディスクリ
 ニック グループモモ

(二〇〇三年十一月一日より二月二十九日までの募金
 です。通信にお名前を紹介することを許可頂いた
 方、ならびに「のぞみ21」民芸品、チェルノブイリ支
 援コーヒーの購入を通して活動を支援下さった方の
 み、掲載しています。)

三千元コース 四五六、五〇〇円(一五三〇)
 五千円コース 二六二、〇〇〇円(五〇〇)
 一万円コース 一八〇、〇〇〇円(一八〇)
 雪だるま2号カンパ

一、三八三、八七五 円(一〇六〇)
 その他カンパ 八六二、三四六円(一八七〇)
 (分割払いの方もあるので、数字は割り切れていません。)

合計 三、一四四、七二二円

募金者からのメッセージ 一部抜粋

かわいいマトリョーシカで、娘も大喜び。雪だるま2号カ
 ンパが集まりましたので送らせていただきます。早く購入で
 きることを願っております。みな様のお働きに感謝！わ
 ずかな金額ですが、雪だるま2号がペラルーシの道を走れるよ
 うに願っています。映画「アレクセイと泉」も見ました。ペ
 ラルーシが舞台、チェルノブイリ事故により地図から抹消され
 た村にくらす老人達と彼らを支える1人の若者の物語ドキュ
 メントです。寒くなってきました。皆様が健康に過ごせま
 すように。Good Luck お世話される方、大変でしょうけど
 宜しく願います。どうか御自愛下さいませ。元氣！出
 しましょう！アレクセイと泉、又上映してください。小野さ
 んの絵本とてもステキでした。わずかですが、お役立てくだ
 さい。やっと募金できました。今年の心残りがなくなつた。
 あと130万円、私に余裕あれば...雪だるま号のドアに手
 をはさまれたことも今はよい思い出です。公務員といえど
 も大きなボーナスの減額がありました。少しですけど。来
 年も頑張つて支援します!! お祈りします。お願いします。
 車の最も正しい使い方ですよ。いつもご苦勞様です。早
 く雪だるま2号の走る姿を見たいです! 何かお役にたてれ
 ば幸いです。缶バッジ、いいアイデアです。感服! 私、
 子ども1人亡くしています。すぐえる命なら助けてあげたい。
 皆さんも体には気をつけて活動なさってくださいませ。
 原発の近くにすんでいる者として他人ごとではありません。
 続けてください。少しですけどできる限り募金を続けよ
 うと思つてます。頑張つて下さい。通信 58感動しました。
 ほんの気持ちです。ペラルーシ等ロシアの地図が知りたい
 と思います。遠く離れていてもできるボランティアはあり
 ませんか。町内の草刈りボランティアで得た金額です。
 チェルノブイリの人々が1日も早く幸せになることを祈つて
 います。ご誠意のこもつたご活動に感謝。人の命と絆を
 つないで雪だるま号があつた大地を走り続けてくれますよ
 うに。困っている人たちのためにがんばってください。気
 持ちだけ募金します。早く本当の平和な世界になりますよ
 うに。いつか行って見せてあげたい。ちりが積もるよう
 (コーヒー)おいしく頂いたたいです。様々な活動に頭
 の下がる思いがします。わずかですが、安らぎが広がります
 ように。ひとしずくです。梅が咲いて、ウグイスがうちの
 庭に来ています。